



Fuetsu News

IIDA FUETSU High School

2023.3.1

飯田風越高校 広報係
令和4年度 No.12

課題研究発表会（2月10,16日）

2学年の課題研究発表会が10日（普通科）、16日（国際教養科）に行われました。普通科はグループ研究、国際教養科は個人研究です。国際教養科は、例年地域研究を主体とした課題研究に取り組み、今回は、国際教養科1、2年生が記念館に集まり、学年内発表で代表になった8名による発表会を行いました。

前期には、高森町町長など地域で活躍されている5名の方々の講義を聞き、各自テーマを設定し、夏休みにはテーマに対する知見を広げるために、各自フィールドワークに出かけました。

役場などに自分で電話をかけてアポを取るのも社会勉強です。論文をまとめる際には、大学等進学した時に困らないように、先行研究から研究課題を示し、調査方法から考察へ至る、という本格的な論文構成を意識して研究をまとめました。発表会では、前期の講義やフィールドワークでお世話になった方々にも来ていただき、貴重なアドバイスをお聞きすることができました。彼らの研究が一過性のものにならないよう、後輩たちに引き継がれていくことを期待しています。

普通科



国際教養科



生徒の感想

自分達だけで1から探究するという活動は、最初は戸惑いがあり大変でしたが徐々に見通しを立て、計画性を持って進めることができました。達成感ややりがいを感じられる良い機会になりました。

第4回生徒総会（2月14日）

2月14日(火)の放課後、第4回生徒総会がリモート開催されました。

3年生から引き継いだ新2年生の役員が、はじめて進行をつとめる生徒総会です。

今回の議案は、特例が認められていた冬季の服装規定の期限を自分たちで決めて通常の服装規定に戻そうという原案でした。選抜試験を経て新たな気持ちで入学してくる新1年生を、飯田風越高校の特色である制服を着て迎えようという決議されました。

その他にも、高校生にとっての装飾品について、冬季の上履きについてなど、会員からの質問に生徒会長が丁寧に回答していました。また昨年度先輩方が掲げたスマホルールについても、改めて自分たちの日常を見直そうと呼びかけが行われました。

その後、文化祭実行委員会から第70回を迎える風越祭について全校の皆さん一人ひとりが輝ける文化祭、一人ひとりが参加できる文化祭をつくって行こうと呼びかけがあり、制作されたPR動画も流されて全校の皆さんへ発信されました。

文化祭を引っ張って行ってくれる係長も発表になり、いよいよ風越祭への第一歩がスタートしました。

4月には新1年生も入学して新たな年度が始まります。

